

「二度と戻らない今日のために」 青春真っ只中を生きる！

校長 升 田 重 樹

今回は私ごとばかりで大変恐縮ではありますが、私は学園ドラマや青春ドラマというものが大好きです。古くから現在まで学園ドラマと言われるものは数多くあります。紹介しようとしたら切りがないのですが、最近の学園ドラマでは「今日から俺は」が好きです。ツッパリ、スケ番など、このドラマの時代設定が私の高校生時代とベストマッチであり、懐かしさとくだらなさが入り交じって痛快な面白さがあります。但し喧嘩や乱闘のシーンが多くありますが、言うまでもなく、あんなことやったら全員生きていません。絶対に真似しないようにしましょう。

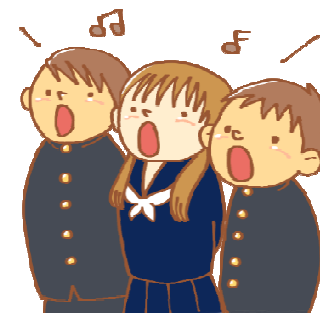
そして、私の一番大好きなドラマはとても古く、小学校4年生の時に放映された「われら青春」という青春学園ドラマです。このドラマは中村雅俊という俳優さんの主演デビュー作です。型破りの青年教師が学園にやってきて、ドラマ内でガラクタや落ちこぼれと言われる生徒たち(今、こんな表現をしたら確実に人権侵害です)とラグビー部を創って友情や愛をテーマに展開されるストーリーです。このドラマもハチャメチャな内容ですが、どこかおもしろさがあり、高校生活っていいな、早く高校生になりたいなと小学生ながらに思った記憶があります。私はこのドラマDVD全巻を購入し、今でもたまに観ます。

青春という言葉がほとんど死語になっている現在ですが、高校生は正に青春真っ只中です。今年度に入ってから本来の高校生活が思うようにおこなわれていない生徒たちを励ましたいと考え、私は夏季休業前の全校集会でこのドラマの主題歌「帰らざる日のために」を歌わせてもらいました。私はこの歌を聴くととても元気がでます。しかし、同じ様に生徒たちも元気がでたかというとは定かではなく、「このおっさん何歌ってんだ?」という人がほとんどではなかったでしょうか。それでも皆、最後まで聴いてくれて、一部拍手もしてくれました。生徒を励ますというより、私が生徒たちに励まされた感じです。



今回は、私の私見からの中身の薄い内容で申し訳ございませんでした。苦しいことがあったとしても、これも青春だ。若さは最大の武器だ 燃えろ青春 みんながんばれ！

われら青春 主題歌「帰らざる日のために」歌詞
生まれてきたのはなぜさ
教えて僕は誰さ
遠い雲に聞いてみても何も言わない
だから探すんだ君と 青空の下で
この若さをすべて賭けて いい何かを
愛する人がいるなら 求めるものがあるなら
なんにも怖くはないさ そいつが青春
涙は心の汗だ たっぴり流してみようよ
二度と戻らない今日のために
燃えてる夢を命を 残らず使ってみようよ
二度と戻らない今日のために



部活動、頑張っています！



美瑛新聞でも取り上げていただきましたのでご存知の方もいらっしゃると思いますが、美術部の真嶋さんの作品が全道大会に出品します。

また、美術部以外の文化部や、弓道部のような個人種目でもあと少しで上の大会に出られそうな活躍があったり、男子バスケットボール部のように団体種目においても大会出場にこぎつけたり等、部活動も徐々に勢いづいています。部活動に全力で励み、自己向上に努めている生徒もどんどん増えています。新型コロナウイルス感染症の影響でなんとなく暗い雰囲気が続いていますが、皆さんの若い力で学校の活気を取り戻していきましょう！

1年生地域巡検

9月16日(水)、毎年行われている1年生の地域巡検を実施しました。当日は天候にも恵まれ、抜群のロケーションの中実施できました。



←まず、本校視聴覚教室にて、美瑛町在住の著名な写真家である中西敏貴氏から「世界に誇れる美瑛の魅力」と題して、いかに美瑛町が素晴らしい地域かを講義していただきました。

その後、バスに乗り込み、青い池の見学や地域の農家の方(佐渡様)のお話を伺い、地域への理解を深めました。あらためて美瑛の持つ素晴らしさに触れることのできた時間でした。



上二枚の写真は午後のグループワークの様子です。美瑛町役場のまちづくり推進課の方2名をお招きし、地域産業への理解深化や、地域への参画意識の高揚に繋がった生徒もいました。皆さまご協力ありがとうございました！

後期が始まります！

「光陰矢のごとし」とは言いますが、令和2年度もあと残り半分です。もっと言えば、3年生はあと半年(厳密には登校日数自体があと100日ないくらいだと思います)2年生は高校生活の折り返しとなります。「高校生活はあっという間だった」と卒業後に振り返る生徒が多いと個人的には思いますが、恐らく皆さんも同じではないでしょうか？残された高校生活を充実させるためにも「今やるべきこと」「今しかできないこと」をしっかりと見据えてほしいと思っています。では、「今やるべき」は何か？「今しかできないこと」は何か？それは一概には言えませんが、誤解を恐れずあえて言えば「生きていく力の土台作り」ということです。皆さんが社会に出てから実感すると思いますが、人は生きていく上で様々な力が要求されます。その力を身に付けるための様々な土台作りが今だと思っています。それは何も特別なことをするのではなく、「毎日の授業にしっかり取り組む」「挨拶や礼儀、マナーを学ぶ」等、極めて基礎基本的な事柄が重要だと改めて感じています。冒頭にも触れましたが「光陰矢のごとし」です。一日一日を、一瞬一瞬を大切にしてほしいと思います。後期も頑張っていきましょう。

保護者各位

はやいもので、令和2年度も上半期を過ぎようとしています。コロナ禍が収まらない状況下でスタートしましたが、依然として終焉が見通せない状況です。さらには、風邪やインフルエンザも心配される季節になってきます。つきましては新型コロナウイルス感染症の予防にも通ずるところですが、①手洗いやうがいの実施②規則正しい生活リズムにより体調を万全に整えるの2点について、引き続き徹底するようご家庭でのご指導をよろしくお願い申し上げます。

特に3年生については進路決定の大事な時期です。準備してきたことをしっかり出せるようにするためにも、日頃の学校生活を大切にするよう併せてご指導お願い申し上げます

